



上より祖母山、阿蘇高岳、平治岳・大船山、九重中岳

1.概要

上記3つの山群は九州のほぼ中央部に位置し、各々特徴のある山容を有している。そして共に百名山であり、多くの登山客を集めている。

◎祖母山＝祖母傾国定公園の中核をなし、切り立った岩峰と岩壁、それを取り巻く濃密な自然林は雄大さと神々しさを併せ持つ。

山域全体が錫等の鉱床に恵まれ、江戸時代には藩の財源を満たした。信仰の山で、中でも豊玉姫が神武天皇の祖母との事でこの名がついた。

◎阿蘇高岳＝周囲120kmとも言われる広大なカルデラを持つ複式火山の中央火口丘の最高峰である。尾根続きの東には荒々しい根子岳の峰西には中岳を経由して、現在も活動を続けている第1～4火口が大きな口をあけている。仙酔峡から見える白い塔は日本山妙法寺の舍利塔。

◎九重中岳＝九重連山の盟主である。人気では久住山に譲るが標高は九州本島の最高峰である。平治岳、大船山はミヤマキリシマが見事で裾野には坊ガツル湿原が広がる。硫黄山はガスを噴出しており要注意。尚九重山は山群、久住山は特定の山名、地域全体は「くじゅう」と使い分けている。

2.登山ルート

人気の山域であり、登山ルートは各方面より伸びている。詳細は登山ガイドブックに譲るとしてここでは、ツアー登山として多く利用されているコースについてまとめた。特に、くじゅうでは、法華温泉に泊まり、大船、坊ガツルを加えたのが特徴である。

3.本ツアーのコースと所要時間

- ・阿蘇高岳=仙酔峡<<岩場の急坂の登り=130分>>高岳(1592m)<<稜線歩き=20分>>中岳(1506m)<<火口縁=20分>>
中岳稜線展望所<<ロープウェイ沿いの登山道の下り=50分>>仙酔峡
- ・祖母山=北谷登山口(1100m)<<林の中の急坂=30分>>水場<<急坂、稜線歩き=30分>>千間平<<緩やか尾根歩き=40分>>
国観峠<<急坂登り=50分>>祖母山(1756m)<<急な下り(ハシゴ、ロープ)=80分>>風穴<<急な下り=60分>>北谷登山口
- ・九重山①=長者原<<九州自然歩道=130分>>法華院<<湿原と尾根道=120分>>平治岳(1642m)<<尾根の↑↓=120分>>
大船山(1786m)<<側面の下り=100分>>法華院(泊) ②=<<急坂とトラバース=150分>>中岳(1791m)<<稜線の↑↓=50分>>
久住山(1787m)<<西千里浜とガラバのアップダウン=50分>>扇ヶ鼻分岐<<なだらかな稜線の下り=50分>>牧の戸峠

◎所要時間 阿蘇高岳＝約3.5時間 祖母山＝約5時間 九重連山＝①日目約8時間、②日目約5時間

4.周辺地図

